

まちづくりアンケート

令和2年度 東松島市市民満足度調査

集計結果報告書

東 松 島 市

- 目次 -

1	調査の概要 -----	1
2	回答者属性 -----	2
3	東松島市の各施策に対する満足度について -----	3
4	東松島市の各施策に対する重要度について -----	13
5	重要度と満足度の関連性について -----	15
6	SDGs(エスディーゼーズ:持続可能な開発目標について -----	16
7	家庭内防災用備蓄について -----	17
8	公営墓地に関する意識調査 -----	18
9	市報ひがしまつしまについて -----	19

調査の概要

1 調査の目的

本市では、本市のまちづくりの指針として「東松島市第2次総合計画」に基づき、様々な取組を推進しています。

この計画を効果的に推進するため、市民の皆様の本市の取組に対する満足度などを把握することによって、取組の推進や改善につなげることを目的としています。

2 調査の方法

対象者	18歳以上の東松島市民の方
抽出方法	住民基本台帳からの無作為抽出
標本数	1,500人
調査方法	郵送配付・郵送回収方式
調査機関	令和3年1月28日 ~ 2月26日

3 調査の結果

対象者	1,500人
回収数	604人
回収率	40.2% (昨年度 34.9%)

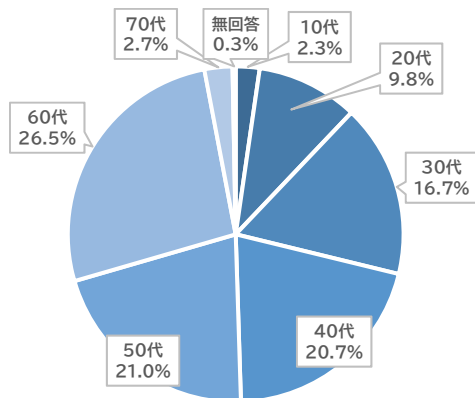
4 その他

市政に対し、多くの貴重なご意見、ご要望をいただいております。今後、分析、検討を行い、市政運営に反映して参ります。

回答者属性

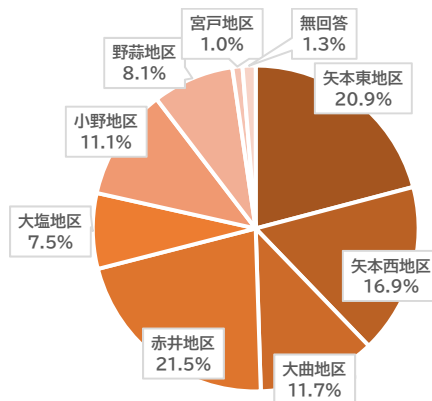
問1 あなたの満年齢をお答えください。

設問	回答数	構成比
10代	14	2.3%
20代	59	9.8%
30代	101	16.7%
40代	125	20.7%
50代	127	21.0%
60代	160	26.5%
70代	16	2.7%
無回答	2	0.3%
合計	604	100.0%



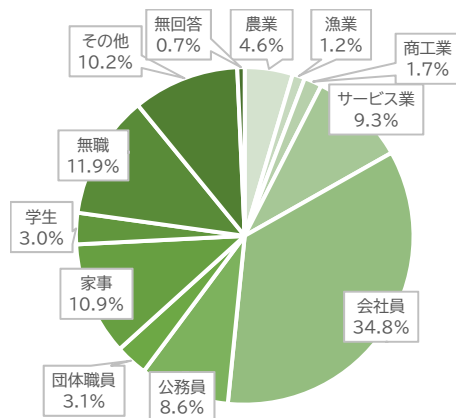
問2 あなたは、どちらにお住まいですか。

設問	回答数	構成比
矢本東地区	126	20.9%
矢本西地区	102	16.9%
大曲地区	71	11.7%
赤井地区	130	21.5%
大塩地区	45	7.5%
小野地区	67	11.1%
野蒜地区	49	8.1%
宮戸地区	6	1.0%
無回答	8	1.3%
合計	604	100.0%



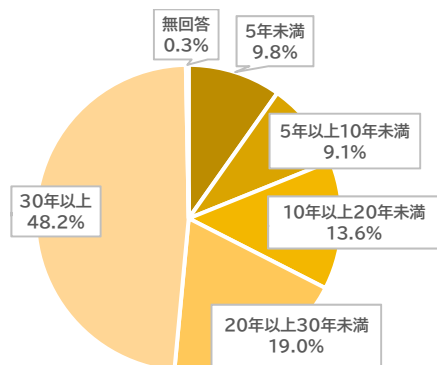
問3 あなたの職業は次のうちどれですか。

設問	回答数	構成比
農業	28	4.6%
漁業	7	1.2%
商工業	10	1.7%
サービス業	56	9.3%
会社員	210	34.8%
公務員	52	8.6%
団体職員	19	3.1%
家事	66	10.9%
学生	18	3.0%
無職	72	11.9%
その他	62	10.2%
無回答	4	0.7%
合計	604	100.0%



問4 あなたは、東松島市(旧矢本町・旧鳴瀬町)に居住して何年になりますか。

設問	回答数	構成比
5年未満	59	9.8%
5年以上10年未満	55	9.1%
10年以上20年未満	82	13.6%
20年以上30年未満	115	19.0%
30年以上	291	48.2%
無回答	2	0.3%
合計	604	100.0%



回答者の年齢階層は20代(前年度から2.7%増)と50代(前年度から3.8%増)で増加しており、それ以外では減少もしくは微増傾向となっている。職業は家事が前年度から6.1%減、サービス業が2.7%減、会社員が3.6%増、無職が1.2%増となっている。

東松島市の各施策に対する満足度について

【問 5】

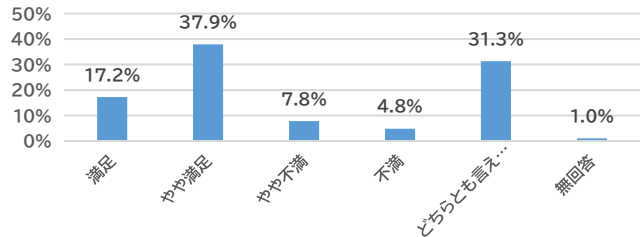
東松島市では第2次総合計画に基づき様々な施策に取り組んでいます。これらの施策に対するあなたの「満足度」について、各問のあてはまる数字に○をつけてお答えください。

政策 環境にやさしい資源が循環するまち

施策 自立的・分散型エネルギー社会づくり

東日本大震災による被災家屋等に、太陽光パネルなどの導入を促進し、エネルギーの自立化・分散化を図り、また、高効率給湯器の普及を促進することで省エネルギーに貢献しています。

設問	回答数	構成比
満足	104	17.2%
やや満足	229	37.9%
やや不満	47	7.8%
不満	29	4.8%
どちらとも言えない	189	31.3%
無回答	6	1.0%
合計	604	100.0%

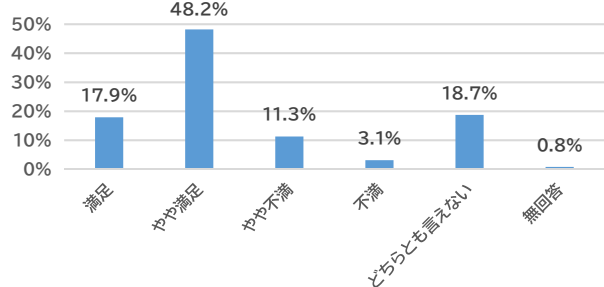


政策 自然と環境を保全するまち

施策 風光明媚な郷土の自然の保全と継承

地域清掃活動や民間団体による外来生物駆除作業等への支援とともに、市民の環境美化運動の意識高揚を図るため、緑化推進事業に取り組んでいます。

設問	回答数	構成比
満足	108	17.9%
やや満足	291	48.2%
やや不満	68	11.3%
不満	19	3.1%
どちらとも言えない	113	18.7%
無回答合計	5	0.8%
合計	604	100.00%

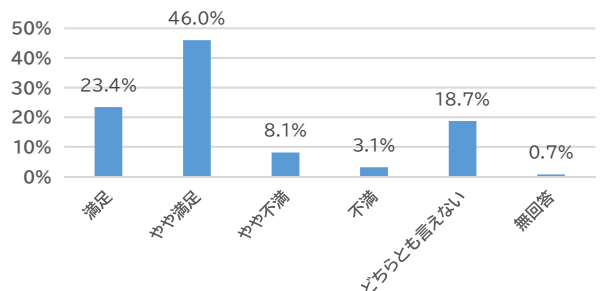


政策 人々が互いに支え合う、安全で安心なまち

施策 防災体制のさらなる強化

東日本大震災の経験を踏まえ、79自主防災組織を設置し防災体制の充実に努めました。防災教育の普及については総合防災訓練や地域の防災リーダー育成のための講習会を開催するなど取り組んでいます。

設問	回答数	構成比
満足	141	23.4%
やや満足	278	46.0%
やや不満	49	8.1%
不満	19	3.1%
どちらとも言えない	113	18.7%
無回答	4	0.7%
合計	604	100.0%



政策

地域全体の支え合いの中で、誰もが住み続けられるまち

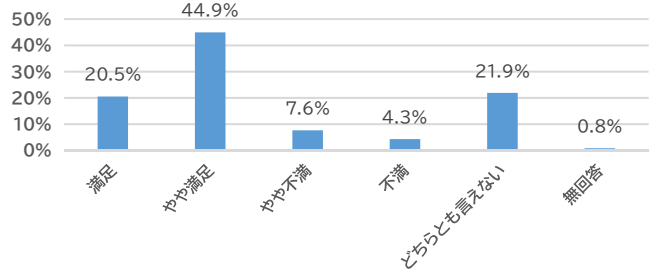
施策

高齢者や障がい者が自立できる支援体制の強化

設問	回答数	構成比
満足	124	20.5%
やや満足	271	44.9%
やや不満	46	7.6%
不満	26	4.3%
どちらとも言えない	132	21.9%
無回答	5	0.8%
合計	604	100.0%

<高齢者の生活に関して>

高齢者が地域内の通いの場へ参加し、百歳体操などによる医療・介護の予防活動と、生きがいや仲間づくりにつながる場を創出することなどに取り組んでいます。

**政策**

地域全体の支え合いの中で、誰もが住み続けられるまち

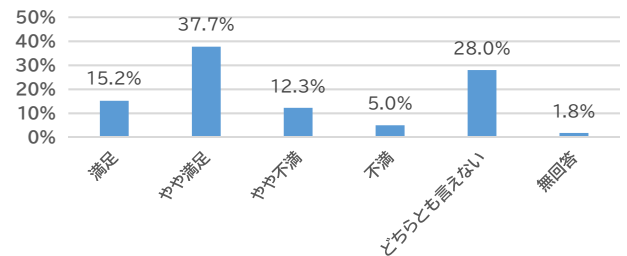
施策

高齢者や障がい者が自立できる支援体制の強化

設問	回答数	構成比
満足	92	15.2%
やや満足	228	37.7%
やや不満	74	12.3%
不満	30	5.0%
どちらとも言えない	169	28.0%
無回答	11	1.8%
合計	604	100.0%

<障がい者の生活に関して>

障がい者及びその家族が地域で生活するうえで大切な「安心感」をもてる環境づくりのため、第一に障がい者相談支援事業所(相談員)の充実に取り組んでいます。

**政策**

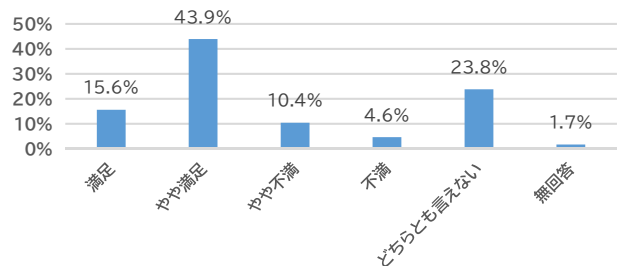
地域全体の支え合いの中で、誰もが住み続けられるまち

施策

安心して生活できる環境づくり

設問	回答数	構成比
満足	94	15.6%
やや満足	265	43.9%
やや不満	63	10.4%
不満	28	4.6%
どちらとも言えない	144	23.8%
無回答合計	10	1.7%
合計	604	100.00%

地域福祉の担い手として活発な事業活動を行えるよう各福祉団体の運営を支援・補助し、地域住民の生活課題に対する支援活動が適切かつ円滑に行えるよう取り組んでいます。

**政策**

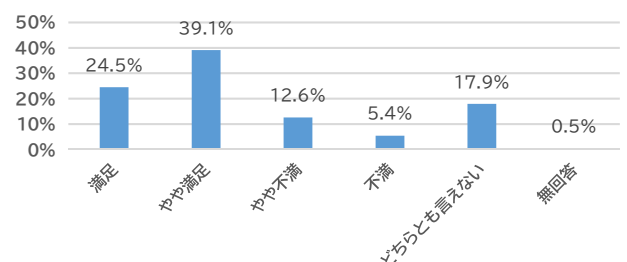
いきいきと健康に暮らせるまち

施策

安心して利用できる地域医療の仕組みづくり

設問	回答数	構成比
満足	148	24.5%
やや満足	236	39.1%
やや不満	76	12.6%
不満	33	5.4%
どちらとも言えない	108	17.9%
無回答	3	0.5%
合計	604	100.0%

各種関係医療機関への助成金及び負担金を支給することにより、安定した地域医療の確保に努めています。また、休日・夜間における急病患者に対する救急医療体制の保持にも取り組んでいます。



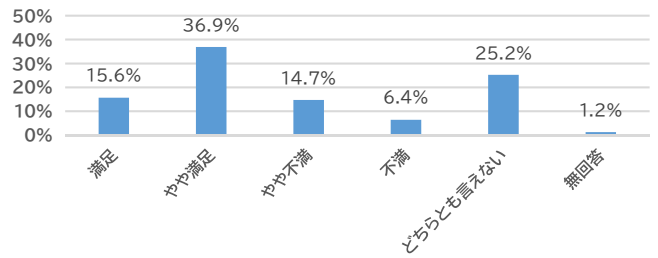
政策 次世代を担う人材を育成するまち

施策 子供達の可能性を伸ばす学校教育の推進

設問	回答数	構成比
満足	94	15.6%
やや満足	223	36.9%
やや不満	89	14.7%
不満	39	6.4%
どちらとも言えない	152	25.2%
無回答	7	1.2%
合計	604	100.0%

<小中学校活動の充実に関して>

学習意欲を高める分かりやすい授業づくりを推進し、また、いじめや不登校を生まない人間関係づくりの醸成と相談・支援体制の拡充を図り、魅力ある学校づくりに取り組んでいます。



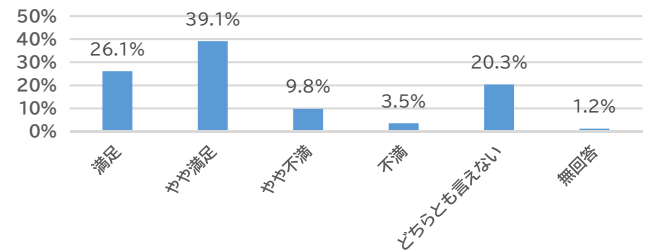
政策 次世代を担う人材を育成するまち

施策 子供達の可能性を伸ばす学校教育の推進

設問	回答数	構成比
満足	158	26.1%
やや満足	236	39.1%
やや不満	59	9.8%
不満	21	3.5%
どちらとも言えない	123	20.3%
無回答	7	1.2%
合計	604	100.0%

<小中学校の施設に関して>

各校へ冷房機の設置、ICT環境の充実・整備を行い、学習及び生活の場としての良好な環境を確保するとともに、安全性を備えた安心感のある施設環境の確保に取り組んでいます。

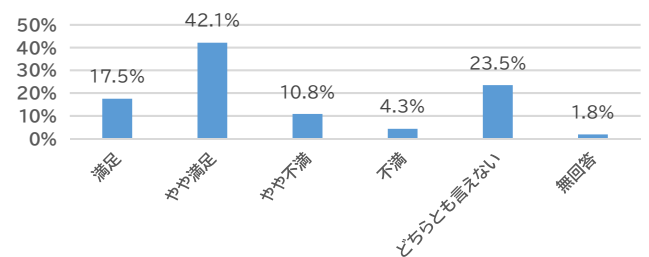


政策 次世代を担う人材を育成するまち

施策 地域ぐるみで子どもたちを育てる体制づくり

設問	回答数	構成比
満足	106	17.5%
やや満足	254	42.1%
やや不満	65	10.8%
不満	26	4.3%
どちらとも言えない	142	23.5%
無回答	11	1.8%
合計	604	100.0%

学校・地域・家庭が一体となり、地域ぐるみで子どもを育てる体制づくりに努めることで、地域全体が活性化し、次世代を担う人材の育成に寄与できるよう取り組んでいます。

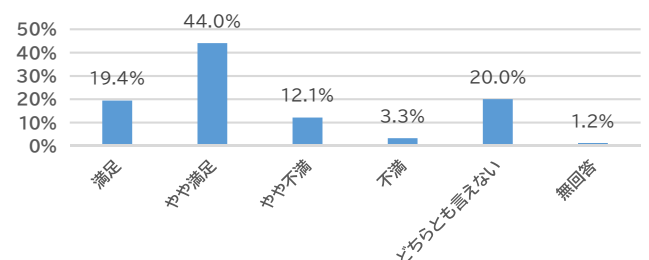


政策 誰もがいきいきと学習し、活動できるまち

施策 生涯を通じて自主的に学習できる環境づくり

設問	回答数	構成比
満足	117	19.4%
やや満足	266	44.0%
やや不満	73	12.1%
不満	20	3.3%
どちらとも言えない	121	20.0%
無回答	7	1.2%
合計	604	100.0%

住民の地域活動や学習活動等の推進の場に供することを目的としてコミュニティセンターを維持管理するとともに、市民の学習や活動のための生涯学習情報を提供し、学習への動機付けや参加意欲の喚起に取り組んでいます。



政策

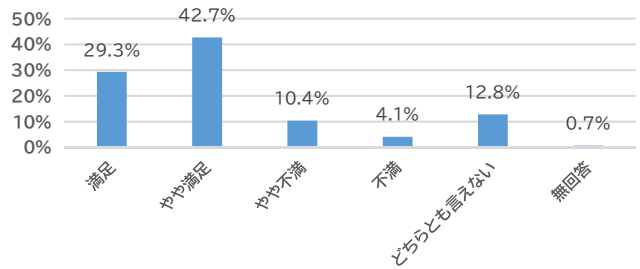
誰もがいきいきと学習し、活動できるまち

施策

健康で誰もが楽しめるスポーツ環境づくり

設問	回答数	構成比
満足	177	29.3%
やや満足	258	42.7%
やや不満	63	10.4%
不満	25	4.1%
どちらとも言えない	77	12.8%
無回答	4	0.7%
合計	604	100.0%

大曲地区にある県立都市公園矢本海浜緑地内にパークゴルフ場を設置し供用を開始しました。また、被災した奥松島運動公園の復旧工事を完了し、スポーツ環境づくりに取り組んでいます。

**政策**

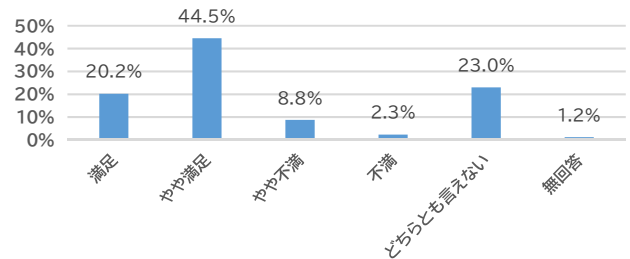
誰もがいきいきと学習し、活動できるまち

施策

市民の芸術・文化活動の充実

設問	回答数	構成比
満足	122	20.2%
やや満足	269	44.5%
やや不満	53	8.8%
不満	14	2.3%
どちらとも言えない	139	23.0%
無回答	7	1.2%
合計	604	100.0%

NPO法人との連携により芸術・文化活動を支援し、「ひがしまつしま市民文化祭」「文化講演会」、市民センターごとの発表会等、発表の場の提供を通じて、市民の豊かな心を育む芸術文化活動の振興に取り組んでいます。

**政策**

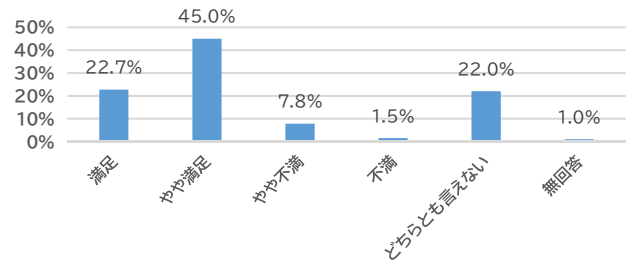
誰もがいきいきと学習し、活動できるまち

施策

貴重な文化財・歴史遺産の保存と継承

設問	回答数	構成比
満足	137	22.7%
やや満足	272	45.0%
やや不満	47	7.8%
不満	9	1.5%
どちらとも言えない	133	22.0%
無回答	6	1.0%
合計	604	100.0%

市内に所在する埋蔵文化財に関わる開発等に対応し調査を実施し、市民に遺跡の内容・重要性を理解してもらい、貴重な文化財・歴史遺産の保存継承に取り組んでいます。また奥松島縄文村の活動を通じて積極的な活用に努めています。

**政策**

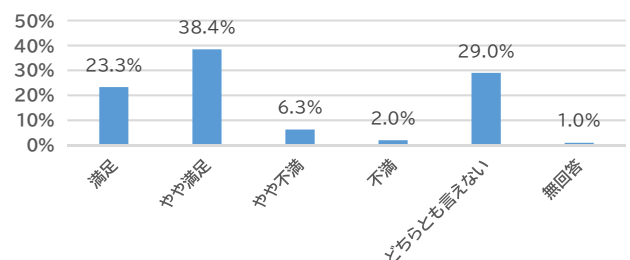
多彩な交流と社会参加の機会が充実したまち

施策

地域間・国内外の交流促進

設問	回答数	構成比
満足	141	23.3%
やや満足	232	38.4%
やや不満	38	6.3%
不満	12	2.0%
どちらとも言えない	175	29.0%
無回答	6	1.0%
合計	604	100.0%

北海道更別村との子ども交流のほか、各友好都市との交流により友好を深め、地域風土や歴史文化等の相互理解による地域の活性化に取り組んでいます。デンマーク王国、インドネシア(バンダ・アチエ市)等との海外交流も進めています。



政策

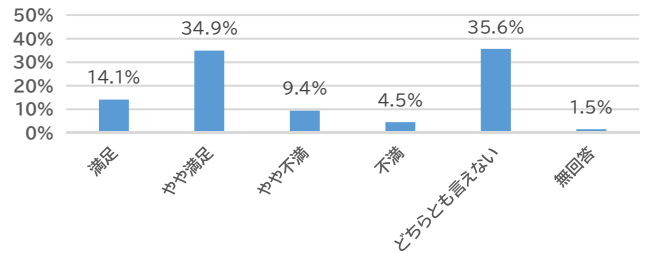
多彩な交流と社会参加の機会が充実したまち

施策

市民が互いに理解し、尊重しあう社会づくり

設問	回答数	構成比
満足	85	14.1%
やや満足	211	34.9%
やや不満	57	9.4%
不満	27	4.5%
どちらとも言えない	215	35.6%
無回答	9	1.5%
合計	604	100.0%

社会全体における男女共同参画の実現を目指すため、「男女共同参画審議会」を設置し、男女共同参画をテーマとする市の講座回数や小中学校PTA役員、自治会役員などの男女割合経年推移を検証しています。

**政策**

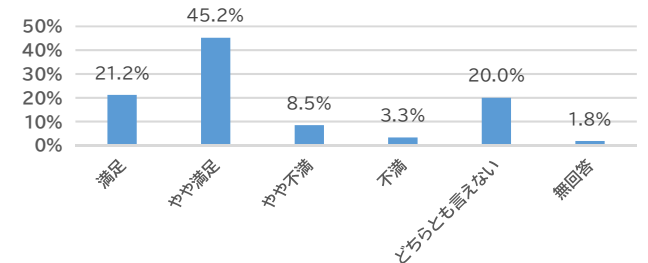
自然と調和した良好な住環境があるまち

施策

市街地環境の魅力の向上

設問	回答数	構成比
満足	128	21.2%
やや満足	273	45.2%
やや不満	51	8.5%
不満	20	3.3%
どちらとも言えない	121	20.0%
無回答	11	1.8%
合計	604	100.0%

防災集団移転先として整備した7つの団地で景観に配慮し魅力あるまちをつくるため「まちづくりルール」を策定するなど、市街地環境の魅力向上に取り組んでいます。

**政策**

自然と調和した良好な住環境があるまち

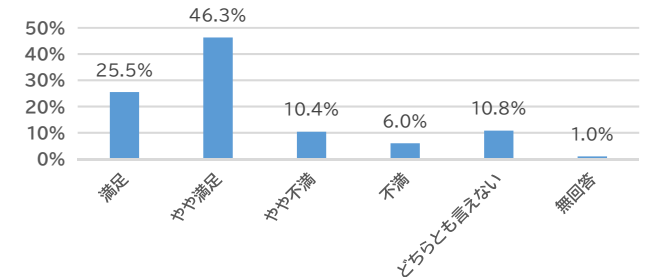
施策

住み心地の良い住環境づくり

設問	回答数	構成比
満足	154	25.5%
やや満足	280	46.3%
やや不満	63	10.4%
不満	36	6.0%
どちらとも言えない	65	10.8%
無回答	6	1.0%
合計	604	100.0%

<住宅地の排水対策に関するもの>

東日本大震災の影響により市街地の排水機能が低下しましたが、雨水排水施設の整備により、安全で住みやすい生活基盤の整備に取り組んでいます。

**政策**

自然と調和した良好な住環境があるまち

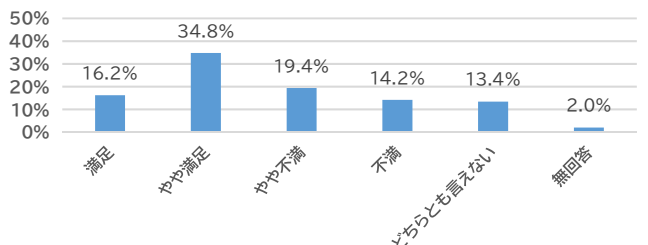
施策

住み心地の良い住環境づくり

設問	回答数	構成比
満足	98	16.2%
やや満足	210	34.8%
やや不満	117	19.4%
不満	86	14.2%
どちらとも言えない	81	13.4%
無回答	12	2.0%
合計	604	100.0%

<航空機騒音に関するもの>

航空機騒音を測定することにより、航空機騒音の環境基準達成状況の把握に努めています。また、松島基地や関係機関との連携・調整を行うことで、良好な生活環境の保持に取り組んでいます。



政策

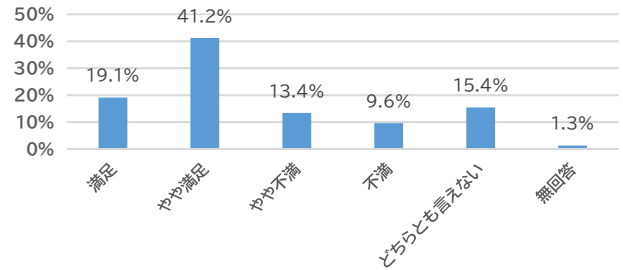
便利な交通環境があるまち

施策

公共交通機関の利便性の向上

設問	回答数	構成比
満足	115	19.1%
やや満足	249	41.2%
やや不満	81	13.4%
不満	58	9.6%
どちらとも言えない	93	15.4%
無回答	8	1.3%
合計	604	100.0%

矢本駅舎の改修、南北連絡通路の建設を推進し、東矢本駅に快速列車停車を要望中です。市民の足となる乗合いタクシー「らくらく号」の利用改善を図り、より利用してもらえる公共交通を目指して取り組んでいます。

**政策**

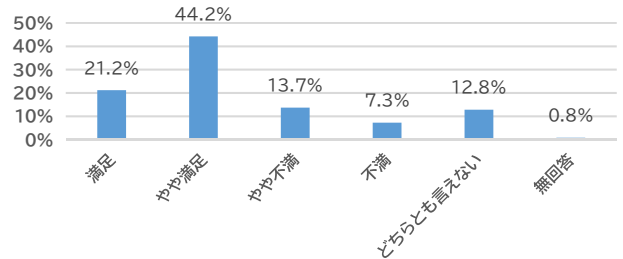
便利な交通環境があるまち

施策

安全で利便性の高い道路網の形成

設問	回答数	構成比
満足	128	21.2%
やや満足	267	44.2%
やや不満	83	13.7%
不満	44	7.3%
どちらとも言えない	77	12.8%
無回答	5	0.8%
合計	604	100.0%

道路の土砂撤去や除草等を行い通行に支障があれば改修及び修繕を行っています。また、地域住民の暮らしの安全性、利便性の向上のため、避難道路及び幹線網・生活道路等の道路整備に取り組んでいます。

**政策**

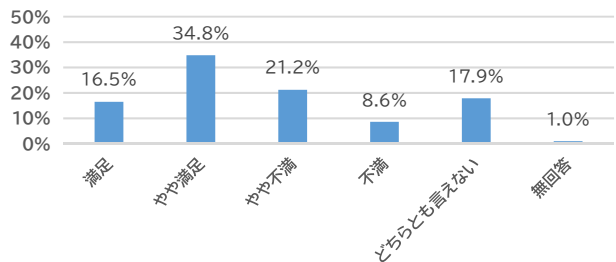
多様な産業・働く場のあるまち

施策

にぎわいある商業拠点の形成

設問	回答数	構成比
満足	100	16.5%
やや満足	210	34.8%
やや不満	128	21.2%
不満	52	8.6%
どちらとも言えない	108	17.9%
無回答	6	1.0%
合計	604	100.0%

商工業の経営安定と活性化を図るため商工会への補助金の交付や、地域振興商品券の発行により東松島市内での消費を喚起することで、地域経済の活性化に取り組んでいます。

**政策**

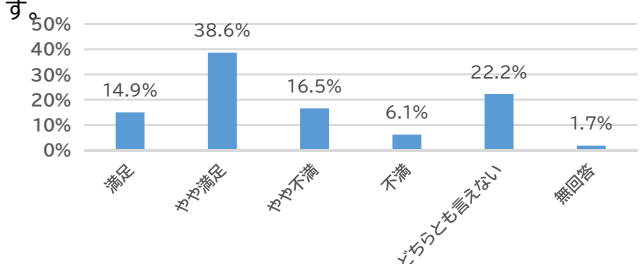
多様な産業・働く場のあるまち

施策

多様な地域産業の創出

設問	回答数	構成比
満足	90	14.9%
やや満足	233	38.6%
やや不満	100	16.5%
不満	37	6.1%
どちらとも言えない	134	22.2%
無回答	10	1.7%
合計	604	100.0%

市内の工業団地等に企業を誘致し、働く場の確保と地域経済、産業の活性化を図っています。市内にある3つの工業団地への様々な業種40社の誘致など、市内の雇用創出にも取り組んでいます。

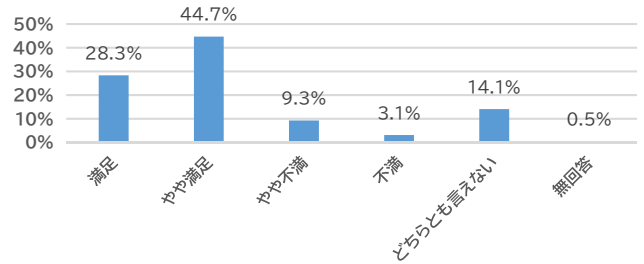


政策 絆を育む観光が盛んなまち

施策 観光まちづくりの推進

設問	回答数	構成比
満足	171	28.3%
やや満足	270	44.7%
やや不満	56	9.3%
不満	19	3.1%
どちらとも言えない	85	14.1%
無回答	3	0.5%
合計	604	100.0%

一昨年、宮戸地区に「宮城奥レ奥松島コース」を、昨年、大曲地区に「パークゴルフ場」を開設したほか、日本一の「航空祭」や「夏まつり」など、様々な取組を通じて、交流人口の拡大に取り組んでいます。

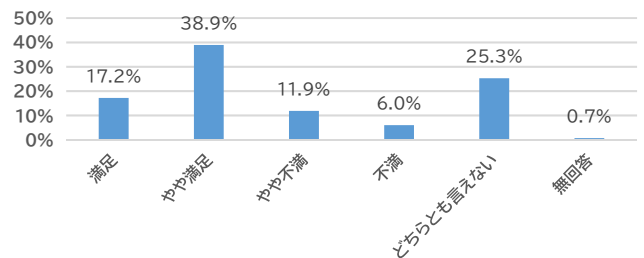


政策 市民の力が発揮されるまち

施策 地域づくり活動の推進

設問	回答数	構成比
満足	104	17.2%
やや満足	235	38.9%
やや不満	72	11.9%
不満	36	6.0%
どちらとも言えない	153	25.3%
無回答	4	0.7%
合計	604	100.0%

活動拠点となる集会所の環境整備に努め、市民が主体となったまちづくりに取り組んでいます。各地域自治組織(まちづくり協議会など)、各地区自治会へ交付金を交付し、市民が主役のまちづくりを進めています。

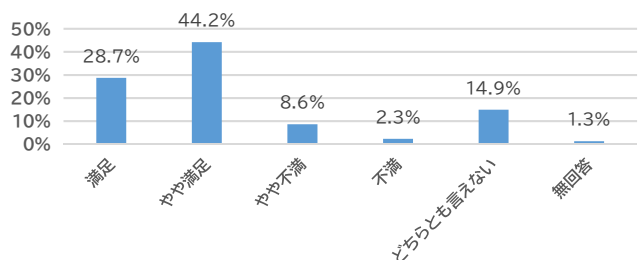


政策 市民目線で行政サービスを提供するまち

施策 多様なネットワークによる地域情報の発信

設問	回答数	構成比
満足	173	28.7%
やや満足	267	44.2%
やや不満	52	8.6%
不満	14	2.3%
どちらとも言えない	90	14.9%
無回答	8	1.3%
合計	604	100.0%

市報「ひがしまつしま」の発行や市ホームページにより、情報の発信を行っています。記者会見や新聞各社、テレビ・ラジオ放送局への情報提供によるマスメディアを活用した市政情報等の発信にも取り組んでいます。

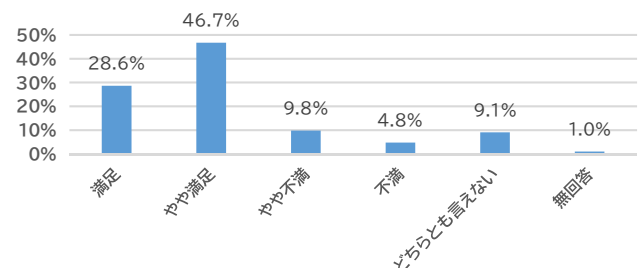


政策 市民目線で行政サービスを提供するまち

施策 迅速で便利な市民窓口サービスの提供

設問	回答数	構成比
満足	173	28.6%
やや満足	282	46.7%
やや不満	59	9.8%
不満	29	4.8%
どちらとも言えない	55	9.1%
無回答合計	6	1.0%
合計	604	100.0%

窓口では、戸籍、住民に関する記録の届出や証明書の発行等を迅速に行うため、総合窓口として業務に取り組んでいます。また、鳴瀬総合支所の利便性向上にも取り組んでいます。



政策

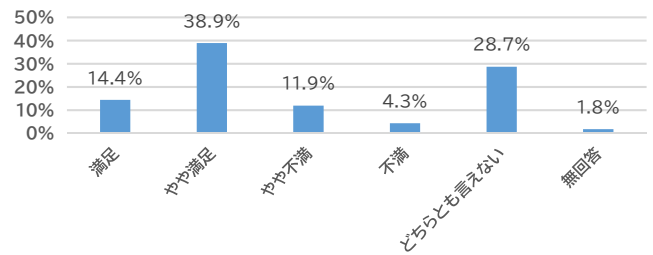
効率的で効果的な行財政運営が行われるまち

施策

効果的な行財政運営

設問	回答数	構成比
満足	87	14.4%
やや満足	235	38.9%
やや不満	72	11.9%
不満	26	4.3%
どちらとも言えない	173	28.7%
無回答	11	1.8%
合計	604	100.0%

国・県等の補助事業の活用やふるさと納税、市税等の収納対策等により財源確保を図っています。市役所内部の制度や組織の改革、各種事業の成果等を勘案した事業選択により、引き続き効率的な行財政運営に取り組んでいきます。

**政策**

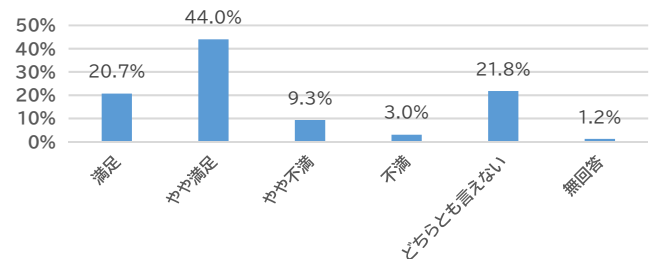
効率的で効果的な行財政運営が行われるまち

施策

国・県との連携による行財政運営

設問	回答数	構成比
満足	125	20.7%
やや満足	266	44.0%
やや不満	56	9.3%
不満	18	3.0%
どちらとも言えない	132	21.8%
無回答	7	1.2%
合計	604	100.0%

宮城県に要望し、「パークゴルフ場」及び「宮城オルレ奥松島コース」の開設を実現するとともに、防衛省の助成によりパークゴルフ場付帯施設や矢本消防署改築等を進め、さらに内閣府から「SDGs未来都市」の選定を受けるなど、国・県と強い連携で様々な取組を進めています。



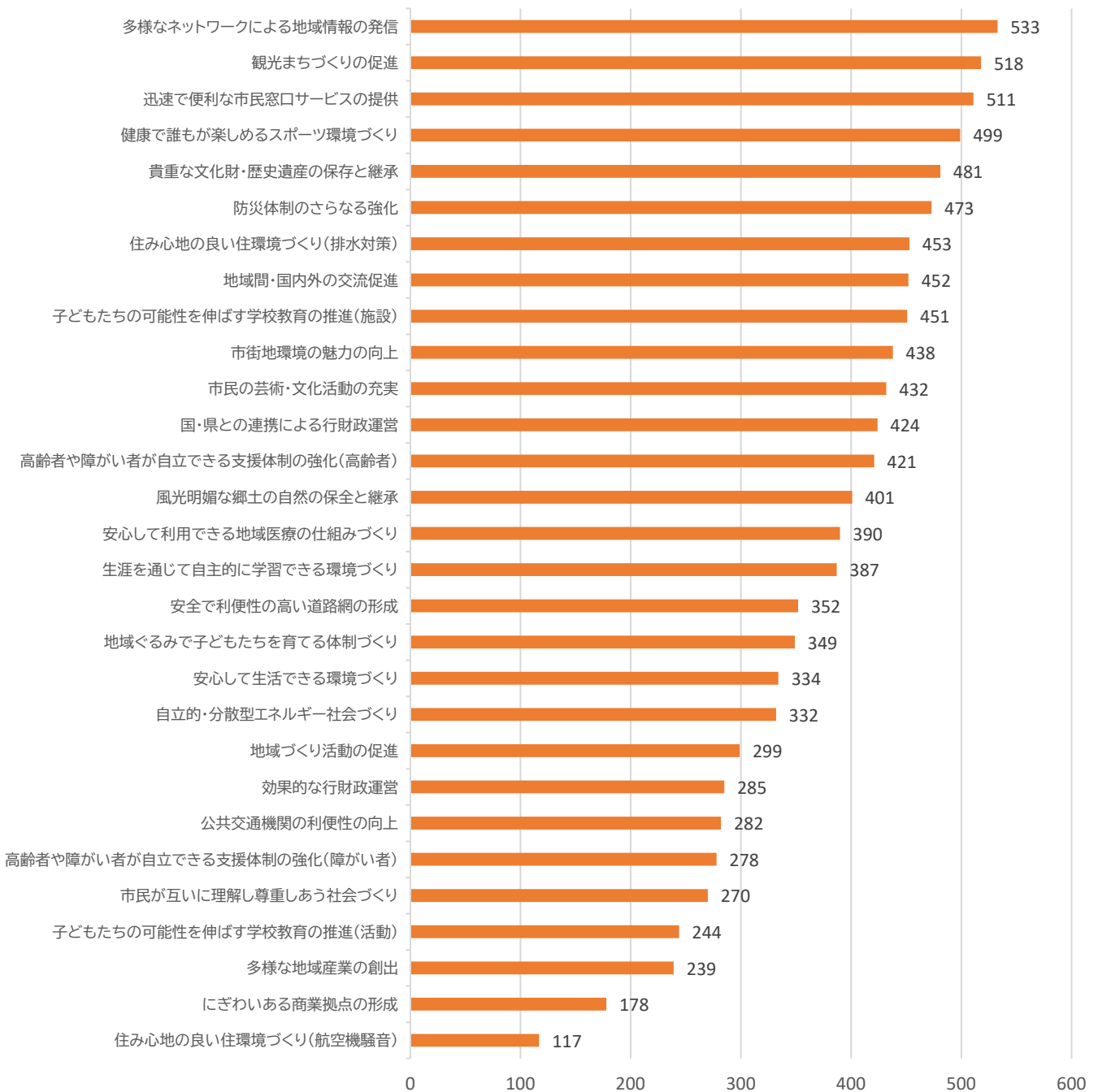
満足度ランキング

各施策に対する満足の度合いによって得点を積算し、合計得点で順位付けしています。

【点数配分】 満足2、やや満足1、やや不満-1、不満-2、どちらともいえない0

政策	施策	選択数					得点 合計	順位
		満足	やや 満足	やや 不満	不満	どちら とも いえない		
環境にやさしい資源が循環するまち	自立的・分散型エネルギー社会づくり	104	229	47	29	189	332	20
自然と環境を保全するまち	風光明媚な郷土の自然の保全と継承	108	291	68	19	113	401	14
人々が互いに支え合う、 安全で安心なまち	防災体制のさらなる強化	141	278	49	19	113	473	6
地域全体の支え合いの中で、 誰もが住み続けられるまち	高齢者や障がい者が自立できる支援体制の強化 <高齢者の生活に関して>	124	271	46	26	132	421	13
	高齢者や障がい者が自立できる支援体制の強化 <障がい者の生活に関して>	92	228	74	30	169	278	24
	安心して生活できる環境づくり	94	265	63	28	144	334	19
いきいきと健康に暮らせるまち	安心して利用できる地域医療の仕組みづくり	148	236	76	33	108	390	15
次世代を担う人材を育成するまち	子どもたちの可能性を伸ばす学校教育の推進 <小中学校活動の充実に関するもの>	94	223	89	39	152	244	26
	子どもたちの可能性を伸ばす学校教育の推進 <小中学校の施設に関するもの>	158	236	59	21	123	451	9
	地域ぐるみで子どもたちを育てる体制づくり	106	254	65	26	142	349	18
誰もがいきいきと学習し、 活動できるまち	生涯を通じて自主的に学習できる環境づくり	117	266	73	20	121	387	16
	健康で誰もが楽しめるスポーツ環境づくり	177	258	63	25	77	499	4
	市民の芸術・文化活動の充実	122	269	53	14	139	432	11
	貴重な文化財・歴史遺産の保存と継承	137	272	47	9	133	481	5
多彩な交流と社会参加の機会が 充実したまち	地域間・国内外の交流促進	141	232	38	12	175	452	8
	市民が互いに理解し尊重しあう社会づくり	85	211	57	27	215	270	25
自然と調和した良好な 住環境があるまち	市街地環境の魅力の向上	128	273	51	20	121	438	10
	住み心地の良い住環境づくり <住宅地の排水対策に関するもの>	154	280	63	36	65	453	7
	住み心地の良い住環境づくり <航空機騒音に関するもの>	98	210	117	86	81	117	29
便利な交通環境があるまち	公共交通機関の利便性の向上	115	249	81	58	93	282	23
	安全で利便性の高い道路網の形成	128	267	83	44	77	352	17
多様な産業・働く場のあるまち	にぎわいある商業拠点の形成	100	210	128	52	108	178	28
	多様な地域産業の創出	90	233	100	37	134	239	27
絆を育む観光が盛んなまち	観光まちづくりの促進	171	270	56	19	85	518	2
市民の力が発揮されるまち	地域づくり活動の促進	104	235	72	36	153	299	21
市民目線で行政サービスを 提供するまち	多様なネットワークによる地域情報の発信	173	267	52	14	90	533	1
	迅速で便利な市民窓口サービスの提供	173	282	59	29	55	511	3
効率的で効果的な行財政運営が 行われるまち	効果的な行財政運営	87	235	72	26	173	285	22
	国・県との連携による行財政運営	125	266	56	18	132	424	12

前ページの順位、得点合計を多い順に並べ替え、グラフ化しています。



満足度別の点数を積算した順位

第1位 「多様なネットワークによる地域情報の発信」	533点
第2位 「観光まちづくりの促進」	518点
第3位 「迅速で便利な市民窓口サービスの提供」	511点

「満足」のみを選択した場合の順位

※各設問内で「満足」の構成比が大きい順。

第1位 「健康で誰もが楽しめるスポーツ環境づくり」	29.3%
第2位 「多様なネットワークによる地域情報の発信」	28.7%
第3位 「観光まちづくりの推進」	28.3%

東松島市の各施策に対する重要度について

【問6】

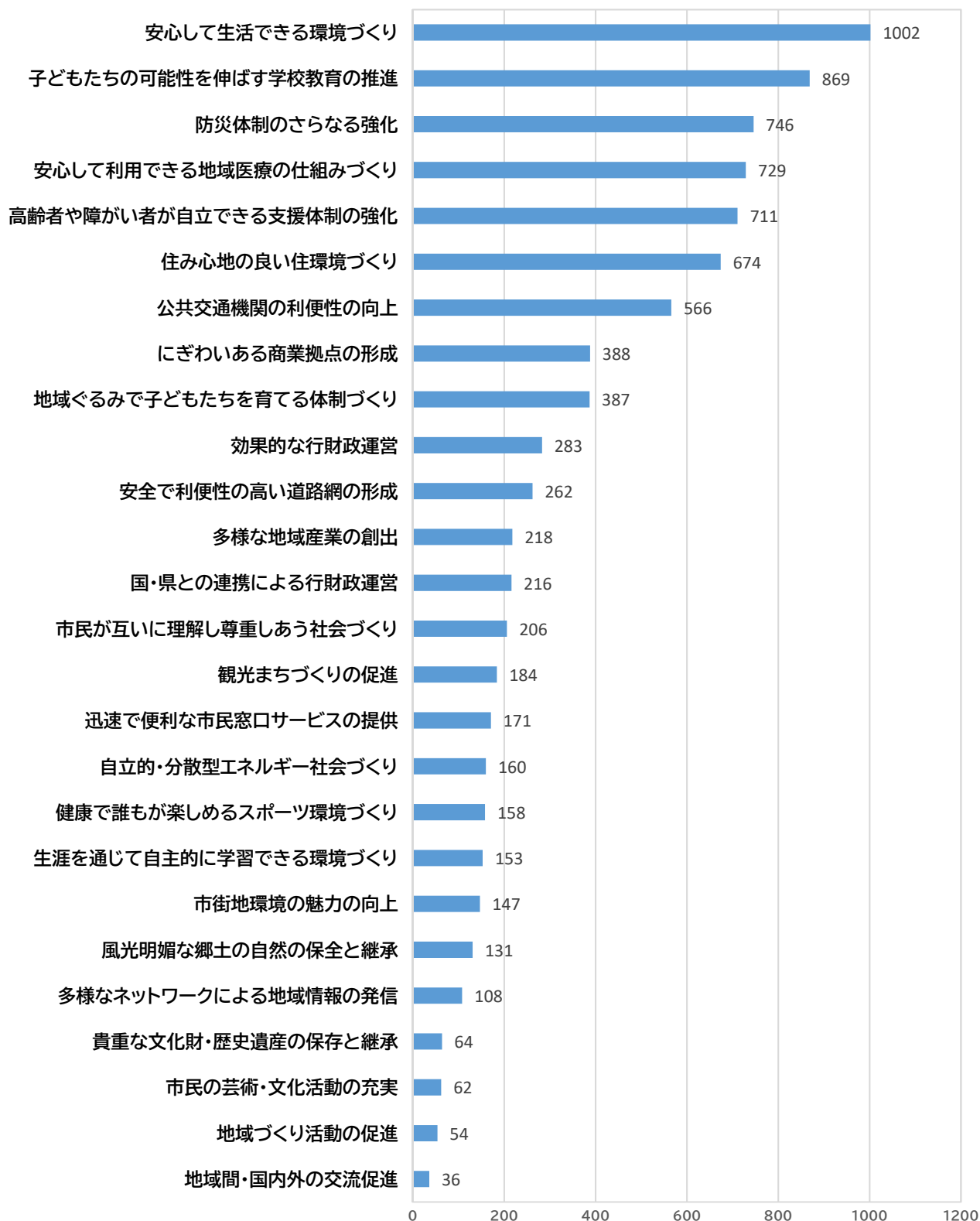
各施策に対する重要度を1～5位まで選択し、各順位に応じて点数を積算、合計得点で順位付けしています。

【点数配分】 1位→5点、2位→4点、3位→3点、4位→2点、5位→1点

政策	施策	得点数					得点 合計	順位
		1位	2位	3位	4位	5位		
環境にやさしい資源が循環するまち	自立的・分散型エネルギー社会づくり	80	44	12	14	10	160	17
自然と環境を保全するまち	風光明媚な郷土の自然の保全と継承	40	28	33	18	12	131	21
人々が互いに支え合う、安全で安心なまち	防災体制のさらなる強化	380	172	99	62	33	746	3
地域全体の支え合いの中で、誰もが住み続けられるまち	高齢者や障がい者が自立できる支援体制の強化	255	248	132	54	22	711	5
	安心して生活できる環境づくり	520	236	147	72	27	1002	1
いきいきと健康に暮らせるまち	安心して利用できる地域医療の仕組みづくり	195	280	168	62	24	729	4
次世代を担う人材を育成するまち	子どもたちの可能性を伸ばす学校教育の推進	345	220	198	88	18	869	2
	地域ぐるみで子どもたちを育てる体制づくり	100	140	87	46	14	387	9
誰もがいきいきと学習し、活動できるまち	生涯を通じて自主的に学習できる環境づくり	10	40	45	44	14	153	19
	健康で誰もが楽しめるスポーツ環境づくり	10	40	33	50	25	158	18
	市民の芸術・文化活動の充実	10	12	21	10	9	62	24
	貴重な文化財・歴史遺産の保存と継承	0	16	9	22	17	64	23
多彩な交流と社会参加の機会が充実したまち	地域間・国内外の交流促進	0	8	15	8	5	36	26
	市民が互いに理解し尊重しあう社会づくり	65	36	60	24	21	206	14
自然と調和した良好な住環境があるまち	市街地環境の魅力の向上	10	56	48	26	7	147	20
	住み心地の良い住環境づくり	200	180	147	108	39	674	6
便利な交通環境があるまち	公共交通機関の利便性の向上	165	128	132	102	39	566	7
	安全で利便性の高い道路網の形成	65	72	60	48	17	262	11
多様な産業・働く場のあるまち	にぎわいある商業拠点の形成	100	104	69	82	33	388	8
	多様な地域産業の創出	80	52	36	32	18	218	12
絆を育む観光が盛んなまち	観光まちづくりの促進	25	44	36	54	25	184	15
市民の力が発揮されるまち	地域づくり活動の促進	0	12	9	22	11	54	25
市民目線で行政サービスを提供するまち	多様なネットワークによる地域情報の発信	5	24	36	14	29	108	22
	迅速で便利な市民窓口サービスの提供	55	28	36	24	28	171	16
効率的で効果的な行財政運営が行われるまち	効果的な行財政運営	120	52	30	50	31	283	10
	国・県との連携による行財政運営	70	44	42	16	44	216	13

東松島市の各施策に対する重要度について

前ページの順位、得点合計を多い順に並べ替え、グラフ化しています。



重要度と満足度の関連性について

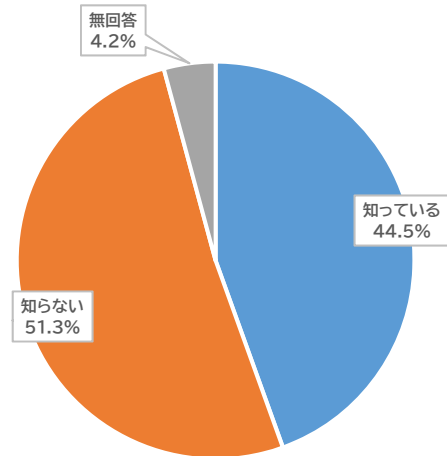
重要度順位	施策	満足度順位
1位	安心して生活できる環境づくり	19位
2位	子どもたちの可能性を伸ばす学校教育の推進 ＜小中学校活動の充実に関するもの＞	26位
	子どもたちの可能性を伸ばす学校教育の推進 ＜小中学校の施設に関するもの＞	9位
3位	防災体制のさらなる強化	6位
4位	安心して利用できる地域医療の仕組みづくり	15位
5位	高齢者や障がい者が自立できる支援体制の強化 ＜高齢者の生活に関して＞	13位
	高齢者や障がい者が自立できる支援体制の強化 ＜障がい者の生活に関して＞	24位
6位	住み心地の良い住環境づくり ＜住宅地の排水対策に関するもの＞	7位
	住み心地の良い住環境づくり ＜航空機騒音に関するもの＞	29位
7位	公共交通機関の利便性の向上	23位
8位	にぎわいのある商業拠点の形成	28位
9位	地域ぐるみで子どもたちを育てる体制づくり	18位
10位	効果的な行財政運営	22位
11位	安全で利便性の高い道路網の形成	17位
12位	多様な地域産業の創出	27位
13位	国・県との連携による行財政運営	12位
14位	市民が互いに理解し尊重しあう社会づくり	25位
15位	観光まちづくりの促進	2位
16位	迅速で便利な市民窓口サービスの提供	3位
17位	自立的・分散型エネルギー社会づくり	20位
18位	健康で誰もが楽しめるスポーツ環境づくり	4位
19位	生涯を通じて自主的に学習できる環境づくり	16位
20位	市街地環境の魅力の向上	10位
21位	風光明媚な協議の自然の保全と継承	14位
22位	多様なネットワークによる地域情報の発信	1位
23位	貴重な文化財・歴史遺産の保存と継承	5位
24位	市民の芸術・文化活動の充実	11位
25位	地域づくり活動の促進	21位
26位	地域間・国内外の交流促進	8位

SDGs(エスディーゼーズ:持続可能な開発目標について

【問8】

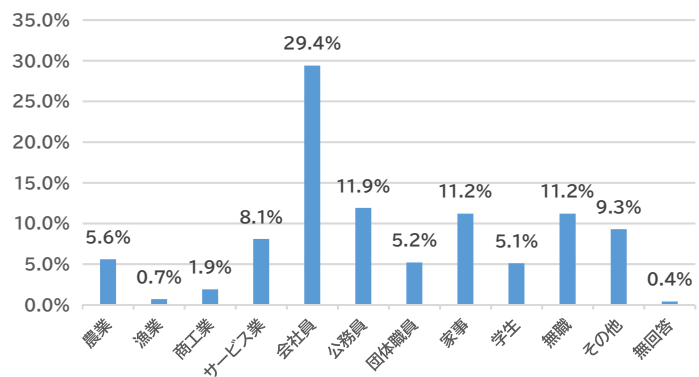
本市は、平成30年6月15日に内閣総理大臣から全国29自治体の一つとして、被災した宮城県、岩手県、福島県の3県では最初「SDGs未来都市」に選定されました。「SDGs」という言葉を知っていますか？

設問	回答数	構成比
知っている	269	44.5%
知らない	310	51.3%
無回答	25	4.2%
合計	604	100.0%



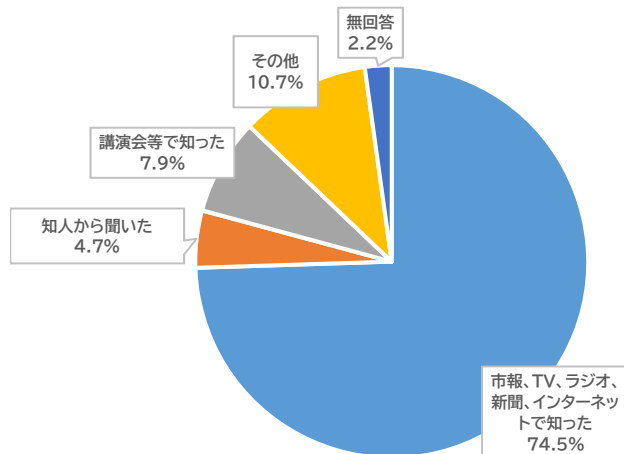
知っている人の職業内訳

設問	回答数	構成比
農業	15	5.6%
漁業	2	0.7%
商工業	5	1.9%
サービス業	22	8.1%
会社員	79	29.4%
公務員	32	11.9%
団体職員	12	5.2%
家事	32	11.2%
学生	14	5.1%
無職	30	11.2%
その他	25	9.3%
無回答	1	0.4%
合計	269	100.0%



どこで知りましたか。

設問	回答数	構成比
市報、TV、ラジオ、新聞、インターネットで知った	208	74.5%
知人から聞いた	13	4.7%
講演会等で知った	22	7.9%
その他	30	10.7%
無回答	6	2.2%
合計	279	100.0%



○SDGs(持続可能な開発目標)という言葉を知っているという回答が51.3%ではあるものの昨年度の65%から大きく減っており、本市のSDGs未来都市への認定について、少しずつであるが市民に浸透していることが伺える。

○「知っている」は昨年の29.1%から15.4%増加し、44.5%。「TV、ラジオ、新聞、本やインターネットで知った」が多くを占めており、SDGs未来都市認定後の継続した周知によるものと考えられる。

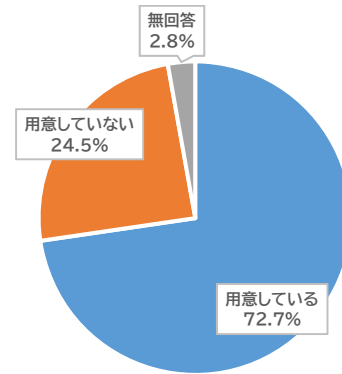
○職業別では会社員が29.4%で最も多く、昨年の21.7%から7.7%増加した。続いて公務員が11.9%。会社員、公務員共に仕事や職場の中で知る機会が多いと考えられる。

家庭内防災用備蓄について

【問9】

ご家庭に非常用の食料、飲料水等を備蓄していますか。

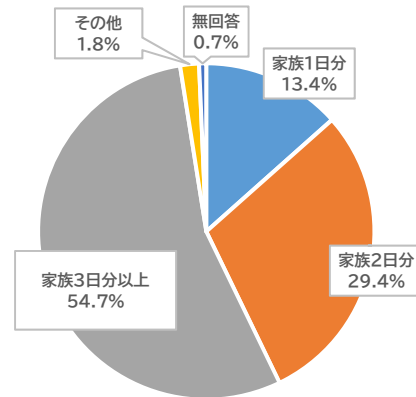
設問	回答数	構成比
用意している	439	72.7%
用意していない	148	24.5%
無回答	17	2.8%
合計	604	100.0%



食料と飲料水は何日分備蓄していますか。

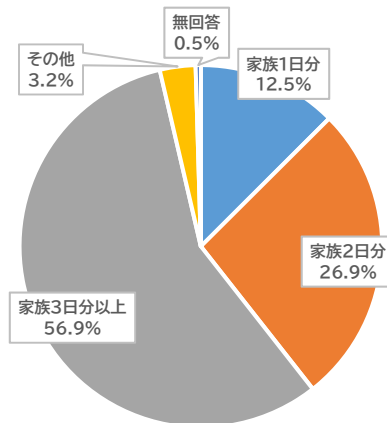
【食料】

設問	回答数	構成比
家族1日分	59	13.4%
家族2日分	129	29.4%
家族3日以上	240	54.7%
その他	8	1.8%
無回答	3	0.7%
合計	439	100.0%



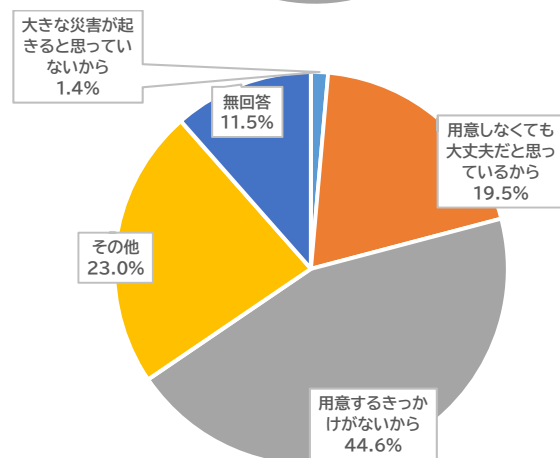
【飲料水】

設問	回答数	構成比
家族1日分	55	12.5%
家族2日分	118	26.9%
家族3日以上	250	56.9%
その他	14	3.2%
無回答	2	0.5%
合計	439	100.0%



備蓄しない主な理由はなんですか。

設問	回答数	構成比
大きな災害が起きると 思っていないから	2	1.4%
用意しなくても大丈夫 だと思っているから	29	19.5%
用意するきっかけがな いから	66	44.6%
その他	34	23.0%
無回答	17	11.5%
合計	148	100.0%



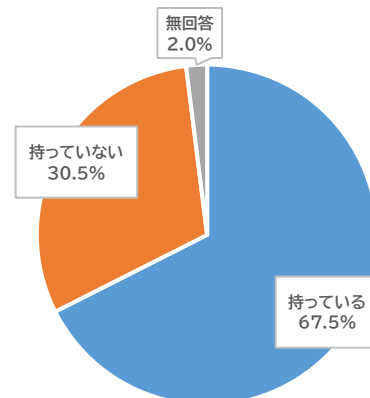
食料、飲料水を家庭に用意している割合は前年度から4.4%増加。食料、飲料水共に3日以上備蓄している割合が増加しており、食料は前年度から14.1%増、飲料水は7.9%増であった。一方で備蓄していない理由として「用意するきっかけがない」が前年度から6.1%増加している。

公営墓地に関する意識調査

【問10】

あなたは、利用できる墓地をお持ちですか？(1つだけ選択)

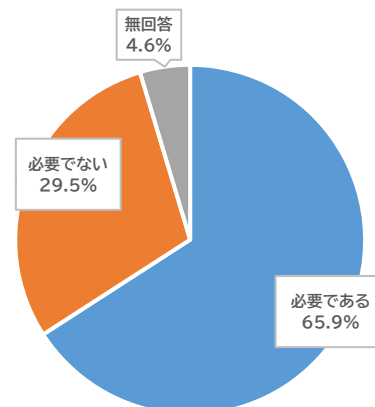
設問	回答数	構成比
持っている	408	67.5%
持っていない	184	30.5%
無回答	12	2.0%
合計	604	100.0%



【問11】

あなたは、今後、市において公営墓地の整備は必要と考えていますか？

設問	回答数	構成比
必要である	398	65.9%
必要でない	178	29.5%
無回答	28	4.6%



【問12】

公営墓地を必要とする理由をお聞かせください。(いくつでも回答可)

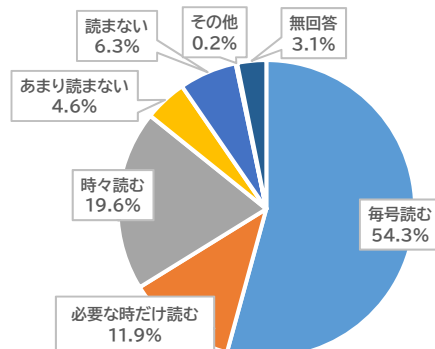
設問	回答数
墓地・墓石を含めた取得費用が安価と思われるから	215
永代使用料、年間管理費が安価だから	223
墓地の管理が行き届いていそうだから	204
市内で自宅からの距離が近いから	112
宗旨・宗派を問わないと思われるから	156
具体的に	56
無回答	199

市報ひがしまつしまについて

【問13】

「市報ひがしまつしま」を毎号(1日号・15日号)を読んでいますか。

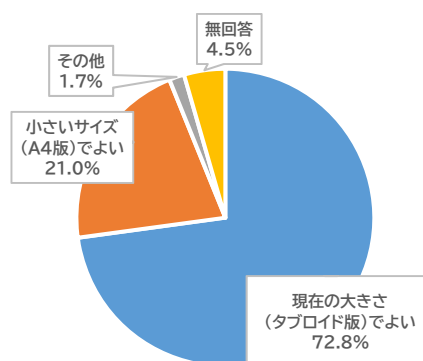
設問	回答数	構成比
毎号読む	328	54.3%
必要な時だけ読む	72	11.9%
時々読む	118	19.6%
あまり読まない	28	4.6%
読まない	38	6.3%
その他	1	0.2%
無回答	19	3.1%
合計	604	100.0%



【問14】

紙面の大きさ(サイズ)について

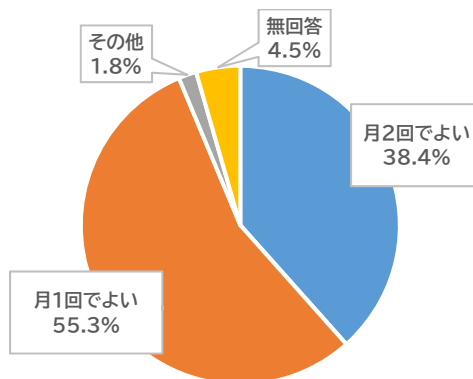
設問	回答数	構成比
現在の大きさ(タブロイド版)でよい	440	72.8%
小さいサイズ(A4版)でよい	127	21.0%
その他	10	1.7%
無回答	27	4.5%
合計	604	100.0%



【問15】

市報の発行回数について

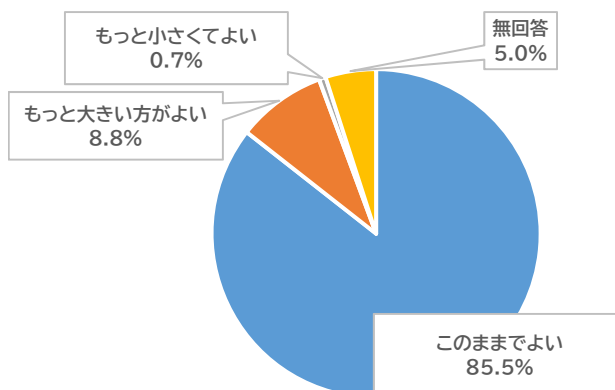
設問	回答数	構成比
月2回でよい	232	38.4%
月1回でよい	334	55.3%
その他	11	1.8%
無回答	27	4.5%
合計	604	100.0%



【問16】

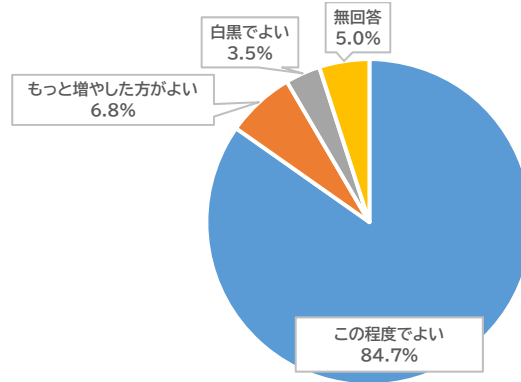
文字の大きさについて

設問	回答数	構成比
このままでよい	517	85.5%
もっと大きい方がよい	53	8.8%
もっと小さくてよい	4	0.7%
無回答	30	5.0%
合計	604	100.0%



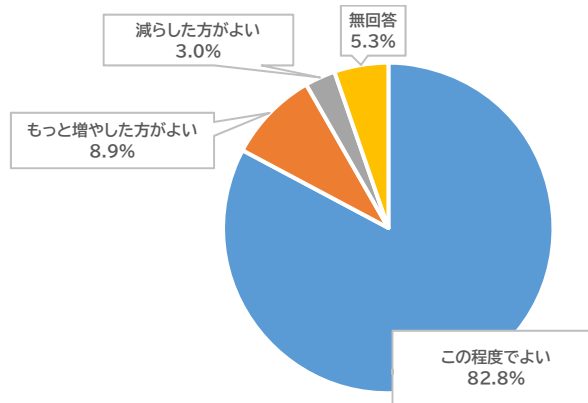
【問17】
カラーページについて

設問	回答数	構成比
この程度でよい	512	84.7%
もっと増やした方がよい	41	6.8%
白黒でよい	21	3.5%
無回答	30	5.0%
合計	604	100.0%



【問18】
写真の量について

設問	回答数	構成比
この程度でよい	500	82.8%
もっと増やした方がよい	54	8.9%
減らした方がよい	18	3.0%
無回答	32	5.3%
合計	604	100%



市報を毎号読む人の割合は前年度から5.2%減、時々読む人が2.8%増であった。また、市報の発行回数は回答者の半数以上が「月1回でよい」としていた。文字の大きさ、記事の量、写真の量についてはいずれも8割以上が現状のままで良いという回答であった。